

5/28 公共牧場で放牧はじまる

町営釧北牧場では5月28日から入牧作業が行われ、今年は約200頭の乳牛が入牧しました。トラックに乗って運ばれてきた牛たちは、耳標番号の確認や消毒などを済ませ、元気良く牧場へ飛び出して行きました。広大な牧場へ放された牛たちは、10月下旬まで同牧場で飼育され、一回り大きくなって各酪農家のもとへ戻っていきます。



5/30 仔牛とふれあい歓声が

「どんぐり」では、園児たちに牛や牛乳に親んでもらおうと「仔牛との触れ合い体験」を開催しました。JA青年部員が、生後2カ月ほどの仔牛5頭を運び込み、哺乳瓶を使ったミルクの飲ませ方などを指導。園児たちは、大人しくしている仔牛に恐る恐る近づき、仔牛が「モ～」と鳴く度に「かわいい！」などと歓声を上げていました。



6/4 緑を守り育てよう

拓殖の町有林で6月4日、置戸町植樹祭（町、網走中部森林管理署、置戸地区林産協同組合の共催）が行われ、町内各団体の代表者など60人余りが参加しました。この日は、拓殖浄水場付近の旧鉄道林伐採跡地0.5haにトドマツの苗木約千本を植樹。参加者は、森林の再生を願いながら、鍬を使って一本一本丹念に苗木を植え込んでいました。



6/5 置戸の玄関を花で飾る

6月5日、置戸市街の玄関ともいえる北光パーキングを花で飾ろうと、恒例の花壇づくりが行われました。この取り組みは、町、ボランティアえぞまつ会、網走開発建設部が協力して毎年実施しています。この日用意された花の苗1,800本は、綺麗に並べて移植され、通過するドライバーたちの目を楽しませてくれています。

